

平成 29 年度 第 1 回 社会教育委員会会議録

開催日時 平成 29 年 5 月 31 日（水）午後 1 時 30 分～

開催場所 恵那市役所 北会議棟 大会議室

出席委員	委員長	近藤 慎平	
	副委員長	林 達夫	
	委員	鈴木 敏史	
	委員	磯部 彰	
	委員	山田 恵市	
	委員	近藤 修次	
	委員	鈴木八枝子	
	委員	森川 伸江	
	委員	柘植 弘成	
	委員	松村 通男	
	委員	田口 容子	
	委員	各務 周和子	
	委員	加藤 稚奈子	(敬称略)

説明のため出席した社会教育委員会事務局等

教育長	大畑 雅幸
生涯学習まちづくりセンター長	梅村 浩明
生涯学習課長	伊藤 英晃
スポーツ課長	鷹見 健司
中央図書館長（代理）	可知 昌洋
まちづくりセンター社会教育指導員	遠藤 滋
生涯学習課総括主査	平林 範子

議 題

1. 委員長・副委員長の選任
2. 平成 28 年度恵那市社会教育委員会第 6 回会議録の承認
3. 平成 29 年度各課の主要事業・行事予定・施設の利用状況について
4. 各種審議会等委員の選出について
5. 本年度の活動スケジュールについて
6. 平成 29 年度恵那市社会教育委員会の活動内容について

開 会 （午後 1 時 30 分）

1. 委嘱書の交付

教育長あいさつ

恵那市の常勤・非常勤の職員の数は現在 424 名勤めています。このうち恵那市を勤務の本拠地としている職員は 45.2%です。そのため市内中学校の 8 校のうち勤務 7 年目以上の担任は、2 人しかいません。残りはすべて 6 年目以下の若い先生が担任をしているのが現状です。現在市内の中学校は落ち着いているので、学校運営ができていますが、それができなくなったときの危機意識を常にもっています。このような人材をバックアップするために今まで以上に社会教育委員さんや、青少年に関わる方々にお力添えをいただきたい。

2. 委員自己紹介

議題 1 委員長、副委員長委任

議題 2 会議録の承認

平成 28 年度第 6 回恵那市社会教育委員会会議録が承認されました。

議題 3 平成 29 年度各課主要事業について

スポーツ課長より各主要事業について報告

委員 笠置のボルタリングは、考えてみえませんか。

スポーツ課長

現在は考えておりませんが、今後スケート場に人工的な施設を造ることができれば夏期の集客などにつながるということも考えられます。

委員 まきがねの施設は修繕するだけでしょうか。何か新しいものができますか。

スポーツ課長

今あるものを修繕します。例えば和式のトイレを洋式にし、床を削り磨きあげるという修繕の積み重ねだけでも 4 億、5 億という費用がかかります。ただ修繕には利用者の方々の利便性を第一に考慮したいと考えています。

委員 明知鉄道を利用したウォーキングですが、他の地区でもウォーキングを開催していると思いますが、今年度については明知鉄道に重点をおいてするということでしょうか

スポーツ課長

これについては、観光や歴史も含めて何かできないかということで明知鉄道をひとつのツールとして、今回考えています。

委員 明知鉄道と市民農園ということは考えてみえませんか。明知鉄道の周辺の休耕田などを市民の方々に開放し、明知鉄道を利用していただくこともひとつの方法ではないかと思います。

スポーツ課長

スポーツの観点だけではなく、各関係課長にもヒアリングをしたいと思います。

委員 ボートハウスを笠置峡に造るということはありませんか。

スポーツ課長

増水時に危険で河川管理者から承諾ができません。造る場合は笠置峡のかさ上げなどいろいろな制約があります。現在は仮設の栈橋を造らせていただくよう関西電力の方へお願いがしてあります。

生涯学習課長より各主要事業について報告

委員 社会教育委員として家庭教育に力をいれて実施していますが、先日園に行く機会があり、今年度は家庭教育を推進していこうという雰囲気在全園で感じることができました。

生涯学習担当

昨年度からの取り組みで乳幼児期については生涯学習課、子ども園については幼児教育課、学校については学校教育課ということで、家庭教育を切れ目なく支援するため、園長会と副園長会などで取り組みについて説明をさせていただきました。本年度からは全園家庭教育学級を「スマイル学級」というネーミングで取り組むと聞いています。またこちらで取り組んだ家庭教育学級については、お知らせしたいと思います。

委員 園にたいしてもそのようなサポートがあれば、取り組む園が早い段階で増えると思います。

委員長 連携強化ということで大変いいことだと思います。他にいかがですか

委員 今年度大井ダム・発電所・木曾川水系の近代土木遺産群の啓発が新しい事業だと思いますが、これについてはいかがでしょうか

生涯学習課長

恵那峡に立派なダムがありますが恵那峡自体観光客が減っています。リニアの整備が整う 10 年間で恵那峡の再整備と遺産を活かし、みなさんに価値をしってもらいたい。PR 不足もありますので、その辺りを今年度取り組んでいきたいと思っています。

委員長 財産を有効に使うということですね。先日大井ダムを見学したいと思いましたが管理は美濃加茂だそうですね。観光でこれを利用するとなれば、見学を希望する人にはそのような情報も必要ですね。なかにはダムマニアの方がいて八百津のダムをみて、大井ダムをみて、南木曾のダムをみるという方もみえます。

生涯学習課長

木曾川にそのような古いダムがいくつもありますので、それをひとつのコースとして PR もし、そのなかで当然管理者の方にもご協力していただく必要があると思っています。

生涯学習まちづくりセンター所長より各主要事業について報告

委員 コミュニティセンターと振興事務所の一体感ということですが、振興事務所長さんがコミュニティセンター長さんですか？地域住民が利用しやすいようにするためにそうなったと思いますが、コミュニティセンターの管理や運営はいままで通り塾長と主事さんが実際はされていて、これまでとあまり変化がないように感じます。

生涯学習まちづくりセンター所長

実際、中の事務は振興事務所と塾長が連携をして取り組んでいます。今後振興事務所とコミュニティセンターの体制の確立にはコミュニティセンター長会議、塾長会議、主事会議をとおして調整をはかっていきます。

副委員長

昨年明智で大変よい冊子ができてこの委員会でも紹介がありましたが、他の地区でも先人や賢人、歴史があると思いますが将来的に続きを考えてみえますか。今後の郷土教育において大変良い取り組みだと思えます。こういう教育が地域や恵那市を好きになり恵那市にもどってきたいということにつながると思えます。下田歌子や佐藤一斎の他にもすばらしい先人がたくさんいます。

教育長 この4月から文化、スポーツ、生涯学習が教育委員会の直轄になりました。平成 23 年に生涯学習都市宣言をしたわけですが、ここのところ話題になること

が少なくなってきました。学校でいえば書を読むことからスタートします。恵那市故郷学習読本というシリーズもので順番に考えています。第1号は社会科の副読本的な資料を読み物的にしたものです。市内の社会科の教員たちが中心になってつくりました。第2号は恵那市歴史物語、第3号は恵那市の自然を読み物風に現在執筆中です。それ以降政治や市内の伝統文化やお祭り、正家廃寺を中心としたそのころの歴史やロマンなどを小学校5、6年から読ませ、非常に重要な地域であるということを知ることを考えています。明智中学校で作成した冊子については、大変好評で増刷し、明智の全戸に配布する予定と聞いています。

中央図書館長主要事業について報告

委員 図書館の本の切り取り事件がありましたが、恵那市の状況はどうか。それと2階のセミナールームなどの活用方法について教えていただきたい

中央図書館長

恵那市については、確認したところそのような事例はありませんでした。セミナールームの利用方法については、市民の方々に様々な利用法を提案したいと考えています。図書館という性質上、利用料をいただくことを想定せずワークショップや企業セミナーの若手社員の教育などいろいろな方法で多くの方々と契約ができればと思います。他にも移住する方は図書館を利用する確率が高いので、就労や就農などの資料やセミナーなどもできると良いと思います。

委員 図書館マルシェでは子ども連れの若い夫婦の姿を多くみかけました。絵本の読み聞かせと紙芝居は館の静かなところでされるとよかったように思います。そうすることによって若いお父さんの図書館利用にもつながっていくのでしょうか。

中央図書館長

ありがとうございます。今後図書館の利用者になっていただけるよう参考にさせていただきます。先程セミナーと図書館のつながりをお話させていただきましたが、セミナーを受けるだけでなく、セミナーと併せて図書館の本を手にとっただけのようなことを想定して図書館の集客も考えたいと思います。

委員 小さい子どもにとって大人のように手にとってそのまま本を見ることは不可能です。絵本がある場所では土足の場所に本があるので、手にとると下において広げようとする。注意する間に子どもの本に対する興味がなくなってしまう。その場で床において広げるようなスペースの工夫はできないのでしょうか。

中央図書館長

本の冊数などを考えると図書館コンシェルジュなどを利用する方法などがありますが、いろいろ勉強したいと思います。

委員 今までのところですべて主要事業については大変よく説明していただきました。目標に対する数値化についてはいかがでしょうか。

委員長 これから順次総合計画に基づいてその辺りについても説明がありますので、お願いします。

議題4 各種審議会委員の選出について
事務局より

議題5 本年度の活動スケジュールについて
事務局より
11月の東濃地区社会教育振興大会については、恵那市が会場で実践発表についても担当市であるため、事務局案について遠藤先生より報告していただきます。

遠藤先生

青少年にかかわることで、文化センターで15年ほど実施している「子どもフェスタ」を考えています。地域の中学生のボランティアや高校生、大学生などが関わり取り組んで、教育長さんには実行委員長を務めていただいています。その取り組みについて、「A・SO・BOプロジェクト」の安田さんに打診をしましたがいかがでしょうか。

委員長 子どもフェスタを実践発表の題材にしたいということですが、よろしいでしょうか。
実践発表の題材について承認。

議題6 平成29年度恵那市社会教育委員会の活動について
事務局より
学び、行動し策定した第4期家庭教育支援計画の進捗状況や課題を確認する。委員会を「家庭教育」を中心に開催する。また、他に議題する事項についてはその都度協議する。

生涯学習課長

閉会あいさつ

午後3時45分閉会。

平成 29 年 5 月 31 日 (水)

社会教育委員 近 藤 慎 平

社会教育委員 林 達 夫